

該当者 各位

大洲市長 二宮 隆久

RS ウイルス感染症予防接種について(お知らせ)

RS ウイルス感染症予防接種の実施について必要な書類を同封しております。

令和 8 年 4 月 1 日より、妊娠 28～36 週の妊婦さんを対象に、RS ウイルス感染症予防接種が定期接種になりました。ワクチンは、新生児及び乳児における RS ウイルスを原因とする下気道疾患の予防に効果があります。

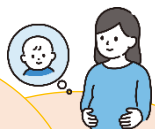
接種に当たっては、添付文書に記載しているワクチンの有効性とリスクを理解した上で接種してください。

1. ワクチンについて

対象者・接種期間	接種料金	接種回数
妊娠 28 週 0 日～36 週 6 日までの妊婦の方	無料	妊娠ごとに 1 回

※ 上記の期間以外は、全額自己負担となります。

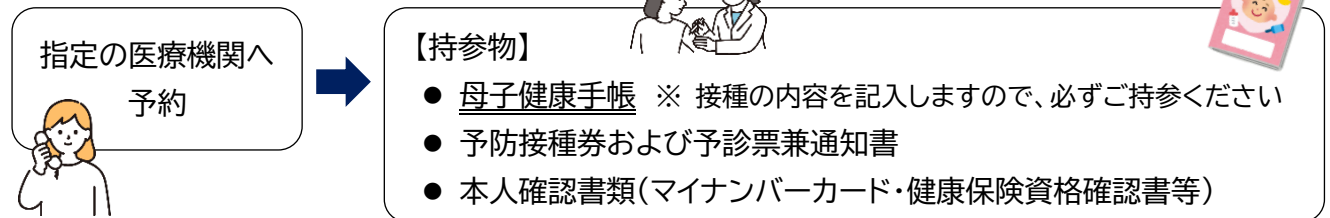
※ 37 週 0 日以降に接種された方は、定期接種の対象外です。



以下の方も、定期接種の対象です

- ・ RS ウイルス感染症にかかったことがある方
- ・ 過去の妊娠時に組換え RS ウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)を接種したことがある方

2. 接種までの流れ



3. 予防接種実施医療機関(市内)

【令和 8 年 3 月 1 日時点】

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
おおくぼこどもクリニック	57-9366	ごとう小児科	23-0510
かわばた産婦人科	23-1103	よしもとレディースクリニック	25-7780

◇ 市外の医療機関で予防接種を受けることも可能です。

◇ 直接医療機関または、大洲市健康増進課までお問合せください。

4. 接種を受ける際の注意点

- ※ 接種後 14 日以内に出生した乳児における有効性は確立していません。そのため、妊娠 38 週 6 日までに出産を予定している場合は、その 14 日前までに接種を完了することが望ましいため、医師にご相談ください。
- ※ 接種に注意が必要な方は、妊娠高血圧症候群の発症リスクが高いと医師に判断された方、今までに妊娠高血圧症候群と診断された方、血小板減少症や凝固障害を有する方、抗凝固療法を実施されている方になります。
- ※ その他、ご不明な点がありましたら、お問合せ先までご連絡ください。

問合せ先	健康増進課/TEL:23-0310 長浜保健センター/TEL:52-3055 肱川保健センター/TEL:34-2340(河辺地区含む)
------	---